

電子決済等代行業者との連携及び協働に係る方針

1. 基本方針

当行は、インターネット、ソーシャルネットワーク等を活用したコミュニティーが加速度的に広がる社会環境の中で、お客様の価値観が多様化し、金融ニーズに対するサービス提供もデジタルコンテンツを活用した環境整備が必要と認識しております。

そうした中、電子決済等代行業者をはじめとする外部機関とのオープン・イノベーションが重要であり、積極的な連携・協働を通じて、より付加価値の高い金融サービスを提供することを検討してまいります。

尚、当行が加盟する事業組合システムバンキング九州共同センター（以下、S B K）加盟行^{※1}及びS B K加盟予定行^{※2}においては、共同運営する勘定系システムの更改を控えており^{※3}現在、更改後の安定稼働に向けたシステム構築作業に取り組んでいますが、新たなデジタルコンテンツを活用した金融サービスの創造に向けた取り組みについても継続的に検討してまいります。

※1 南日本銀行、福岡中央銀行、佐賀共栄銀行、長崎銀行、豊和銀行、宮崎太陽銀行

※2 沖縄海邦銀行、2019年度より加盟予定。

※3 システム更改時期は、S B K加盟行が2018年度下半期、S B K加盟予定行が2019年度上半期を予定。

2. オープンA P Iに関する体制整備の有無、理由、実施完了時期

当行は、オープンA P Iがセキュリティ水準を確保し、利用者保護を図るためにも重要であり、加えて、電子決済等代行業者との連携及び協働を通じたオープン・イノベーションの促進を図る上でも重要なツールと認識しており、体制整備を行います。

(1) 資金移動関連のオープンA P Iに関する体制整備

当行は、「電子決済等代行業者との連携及び協働に係る基本方針」を実現するため、資金移動関連のオープンA P Iに関する体制整備を行います。

具体的には、下記のサービスを整備予定です。

●個人利用者向けサービス

- ・振込振替 : 2020年3月を目処に完了予定

(2) 口座参照関連のオープンA P Iに関する体制整備

当行は、「電子決済等代行業者との連携及び協働に係る基本方針」を実現するため、口座参照関連のオープンA P Iに関する体制整備を行います。

具体的には、下記のサービスを整備予定です。

●個人利用者向けサービス

- ・残高照会（普通口座） : 2020年3月を目処に完了予定
- ・入出金明細照会 : 2020年3月を目処に完了予定

3. オープンAPI関連システムの開発、運用等を自行で行うか、委託するかの別、及びその他のシステム構築に関する方針

当行は、オープンAPI関連システムの開発、運用等について、外部業者へ委託します。また、全国銀行協会が公表している「オープンAPIのあり方に関する検討会報告書ーオープン・イノベーションの活性化に向けてー（2017年7月）」、金融情報システムセンター（以下、FISC）が公表している「金融機関におけるFinTechに関する有識者検討会報告書（2017年6月）」「API接続チェックリスト（試行版）（2017年6月）」、及び関連団体の公表する各種ガイドラインに基づきシステム構築を行います。

4. 当行における電子決済等代行業者との連携及び協働に係る業務を行う部門の名称及び連絡先

当行における電子決済等代行業者との連携及び協働に係る業務を行う部門は、以下のとおりです。

- ・担当部門 : 営業統括部 リテール戦略室
- ・連絡先 : 099-226-1126

5. その他電子決済等代行業者が当該銀行との連携を検討するに当たって参考となるべき情報

当行が提供するAPIの具体的な仕様などについては、当行ホームページ上で順次公開していく予定です。